

全国学力・学習状況調査 南相馬市調査結果（令和7年度）

全国・福島県・市内小学6年生の平均正答率(%)

国語・算数・理科（平均正答数/設問数）

	国 語	算 数	理 科
全 国	66.8	58.0	57.1
福島県	65	55	56
南相馬市	61	56	52

南相馬市立上真野小学校 全国学力・学習状況調査分析

1 実施日 令和7年 4月17日（木）本体調査

2 調査対象 第6学年児童（5名）

3 調査内容 (1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）

(2) 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

①国語

- 選択式および短答式の問題においての正答率がとても高く、文章や問題の内容を理解し、適切な回答を選択する力や回答文を書き抜く力が身に付いています。
- 記述式の問題でつまずく児童が見られ、文章を簡潔にまとめたり、詳しく説明したりする力に課題が見られます。

②算数

- 必要な数量を見出す力、数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述する力が確実に身に付いています。
- 「図形」と「数と計算」の記述式の問題での誤答が見られ、この2つの領域については、数や式、言葉を用いて解決する力に課題が見られます。

③理科

- 学習指導要領のB区分における「粒子」「生命」「地球」の正答率が高く、観察した結果を自分なりにまとめる力が身に付いています。
- 学習指導要領のA区分では、「物質・エネルギー」の分野に課題が見られ、児童が予想や仮説を立て、実験結果に基づいて考えをまとめる活動を充実させる必要があります

(2) 児童・生徒質問調査 (○成果が見られた項目 ●課題が見られた項目)

○朝食を毎日食べていますか。

○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

○人が困っているときは、進んで助けていますか。

- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 友達関係に満足していますか。
- 読書は好きですか。
- 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
- 授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。
- 国語の授業では、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか。
- 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。
- 今回の理科の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、P C・タブレットなどの I C T 機器を、勉強のために使っていますか。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 新聞を読んでいますか。
- 5年生までに受けた授業で、P C・タブレットなどの I C T 機器を、どの程度使用しましたか。
- あなたは自分が P C・タブレットなどの I C T 機器で文章を作成することができると思いますが。
- あなたは自分が P C・タブレットなどの I C T 機器を使って情報を整理することができると思いますが。
- 5年生までの学習の中で P C・タブレットなどの I C T 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（3）楽しみながら学習を進めることができる。
- 5年生までの学習の中で P C・タブレットなどの I C T 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（5）自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができる。
- 5年生までの学習の中で P C・タブレットなどの I C T 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（7）友達と協力しながら学習を進めることができます。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。

- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
- 国語の勉強は好きですか。
- 算数の勉強は好きですか。
- 算数の授業の内容はよく分かりますか。
- 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか。
- 算数の問題の解き方が分からぬときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。
- 小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか。
- 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。
- 理科の授業で学習したことを普段の授業の中で活用できていますか。
- 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか。
- 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。

5 学力向上の取り組み

- (1) 児童の思考力・判断力・表現力を向上させるため、教師がファシリテーターとなり、子供同士の学び合いを促進し、主体的かつ協働的に学習する授業の充実を目指します。
- (2) 授業や家庭学習において、タブレットなどのICT機器を効果的に活用したり、習熟度別に取り組ませたりします。また、活用力育成シートやドリルアプリを活用し、知識技能の確実な定着を目指します。
- (3) 教師の指導力の向上及び授業改善を図るために、定期的に教員同士が学び合う機会「かみまのサロン」を設けます。そこでは、子供達の学習課題の分析や指導方法の工夫などについての協議・研修を行います。

6 保護者（や地域）の皆様へ

- (1) 学校と保護者が連携し、家庭学習の約束事（決まった時間や場所、内容）を確認し、集中して家庭学習に取り組むことができる環境づくりを目指します。
- (2) 子供達が地域行事等に積極的に参加できるように、学校が保護者や地域と連携を図り、積極的に情報を発信してまいります。
- (3) 生活科、総合的な学習の時間においては、上真野地区のよさについての探究な学びを深めながら、地域を誇りに思う心・愛する心を育成します。